

様式 10 については、教務係に NII FileSender（大容量
ファイル転送サービス）を利用して提出するとともに、
印刷物でも 1 部提出してください。

学位記番号

※大学で記入

博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）確認書

令和 年 月 日

大阪大学大学院 歯学 研究科長 殿

学位の区分：	課程・論文	学位の種類：	博士（歯学（または学術））
ふりがな 氏 名	必ず「ふりがな」も記入		
学位授与予定 日	令和 6 年 3 月 25 日（予定）		
論文題名 ※英語題名の場合 は、日本語訳を（ ） 内に併せて記入し てください。	（ ）		
論文題名（ヨ ミ） ※日本語題名又は 英語題名の日本語 訳	※日本語題名又は英語題名の日本語訳のヨミを全角カタナで記入してください。 例：4 カイマクカンツウタンパクシツ IP39		
学位取得後 の連絡先	住所：〒 Tel： Email：		

※以下の□にチェックしてください。また必要箇所には記入してください。

※学術誌等への掲載前の場合は、【全文の公表】ではなく、【全文の公表の保留希望】を

□【全文の公表】 選択してください。

私が執筆した博士論文（全文）について、インターネット公表に関する権利関係を確認した結果、
公表することに問題はありません。

※ 全文の公表にあたり、出版社等から条件の指定がある場合は、その内容が分かる書類を併せて
提出してください。

※【全文の公表の保留希望】をチェックした場合は、下表の「項目」「保留事由」

☑【全文の公表の保留希望】にもチェック等してください。

私が執筆した博士論文（全文）について、下記事由のため、インターネット公表を保留してく
ださい。

なお、下記事由の消滅等に伴う所定の報告書（様式 11）については、必ず提出いたします。

項目	保留事由	様式 11 報告書 の提出時期
□図書出版	□ <u>出版済み</u> （又は <u>出版予定</u> 【令和 年 月予定】）で、出 版社の著作権ポリシーを確認した結果、 （ ）まで公表することができない。	公表可能日 （直後）
	□ <u>出版済みだが</u> 、出版社の著作権ポリシーを確認することが できない。	この確認書と同 時
	□ <u>出版予定</u> 【令和 年 月予定】であり、出版社の著作 権ポリシーを確認することができない。	出版日（直後）

<input checked="" type="checkbox"/> 学術誌等への掲載	<input type="checkbox"/> 掲載済み（又は掲載予定【令和 年 月予定】）で、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、（ ）まで公表することができない。	公表可能日（直後）
	<input type="checkbox"/> 掲載済みだが、出版社の著作権ポリシーを確認することができない。	この確認書と同時
	<input type="checkbox"/> 掲載予定【令和 年 月予定】であり、出版社の著作権ポリシーを確認することができない。	掲載日（直後）
	<input checked="" type="checkbox"/> 投稿予定である。	掲載日（直後）
<input type="checkbox"/> 特許・実用新案出願	<input type="checkbox"/> 特許出願予定又は審査中（出願公開前） 【出願（予定）：令和 年 月】	出願公開日（直後）
	<input type="checkbox"/> 実用新案出願予定又は審査中 【出願（予定）：令和 年 月】	登録日（直後）
<input type="checkbox"/> その他の事由	（具体的な事由を記載してください）	事由の消滅日

☐ 【要約の公表希望】

私が執筆した博士論文（全文）について、下記事由のため、インターネット公表を希望しません。つきましては、要約での公表を希望します。

全文の公表が困難な事由	（具体的な事由を記載してください）
-------------	-------------------

（記入例 1）図書出版や学術誌への掲載において、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、全文の公表ができない。

（記入例 2）博士論文が立体形状による表現等を含み、インターネット公表ができない。